

## 4月14日(木) 力強さと優しさが見える高山市立松倉中学校

～「継承と発展の宣言」「私たちの学習宣言」が脈々と流れる～

東北地方の子どもたちのことを思うと、これまで当たり前に行っていた入学式や始業式ができることそのものにも深い喜びを感じます。そんな思いもあって、「一日も早い学校訪問を」という気持ちから訪れた松倉中学校で、私にとっては「感動の2011年度の幕開け」となりました。

校門をくぐると、玄関には4人の生徒会委員の生徒さんが出迎えてくださり、いまだ白くそびえる山々の冬景色とは対照的に、春らしい温かな気持ちで学校に入りました。

体育館では、生徒会対面式「1年生を迎える会」が行われました。スローガン『一丸』のとおり、見事なスタンプ、ユーモアあふれる構成、自然にわき上がる拍手、等々先輩たちの力強さと優しさが見える学校でした。

生徒会長のことばにも感動しました。

「今日の対面式での姿は、ここだけで終わらせることなく、普段の授業でも生かしていけるようにします。松倉中には、『継承と発展の宣言』『私たちの学習宣言』があり、目指す姿が明確になっています。そして、1年生より2年生、2年生より3年生と実際の姿も確実によくなっています。今度は、私たちの普段の姿である授業を見に来ていただきたいと思います。これからさらに、普段の生活や授業を高められるように努力していきます。」

自信に満ちた言葉やその姿に、松倉中の伝統と、着実な発展の歴史を感じました。秋祭りの頃には、どんな授業が行われ、力を付けた自立した一人一人になっているか、楽しみでなりません。

		
<p>生徒会委員の皆さんのお出迎えを受けました</p>	<p>さあ、生徒会対面式の始まりです</p>	<p>学校紹介を見事なスタンプで披露</p>
		
<p>感想を語る松川教育長</p>	<p>生徒の皆さんの拍手に送られ会場を後に</p>	